

前橋市学校教育情報化推進計画改定版【概要版】

学習指導要領でめざす教育

「主体的で対話的で深い学び」の実現
 「豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となる子供」の育成

「令和の日本型学校教育」の実現

「まえばし学校教育充実指針」でめざす子供像

「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供」の育成

個性や感性を伸ばし、
主体的に学ぶ子

他の人と協働して、
よりよいものを

夢をもち、
たくましく生きる子

自分も他の人も
大切にし、

E 教師の指導力向上

【発展期(後期)】

個別最適な学びや協働的な学び
を取り入れた授業実践のための
研修の充実

【発展期(前期)】

I C Tを活用して、社会課題等の
解決や創造的な活動につなげる学
習の実現

【充実期】

協働的な学習の充実に向けた I C
T活用の研修推進

【導入期】

個に応じた学習ツールとしての I
C T活用の研修推進

「自らの可能性を広げ、新たな価値を創り出す学び」の充実

教科の学びをつなぐ。社会課題等の解決や一人一人の夢の実現に活かす。

【発展期(前期・後期)】 令和5年度・令和6年度～令和7年度

教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

【充実期】 令和3年度下半期～令和5年度上半期

“すぐにでも” “どの教科でも” “誰でも” 1人1台端末を活用する。

【導入期】 令和3年度～令和4年度上半期

D 校務の効率化

【発展期(後期)】

校務を効率化するシステムの活
用促進による働き方改革の推進

【発展期(前期)】

多様な働き方に対応した環境の
整備

【充実期】

ドリル学習・校務支援システム
の活用推進

【導入期】

学校配布物等のデータ化の推進

C 様々な状況の子供への学びの保障

【発展期(後期)】

多様な子供に対して誰一人取り残さないための学びの保障

【発展期(前期)】

一人一人に個別最適化された学びの提供

【充実期】

多様な子供に対する I C Tを活用した学習の充実

【導入期】

オンラインによる学校外での学習環境の確立

A 各教科等における効果的な I C T 活用

【発展期(後期)】

学習支援システム等を活用した個別最適な学びと協働的な
学びの充実

【発展期(前期)】

社会課題等の解決に向けた活動や新たな表現による創造的
な活動の充実

【充実期】

授業支援システム等の活用による協働的な学習の充実

【導入期】

個に応じた学習ツールとしての I C T活用の充実

B 情報活用能力の育成

【発展期(後期)】

主体的・対話的で深い学びの実現に必要な情報活用能力の育
成

【発展期(前期)】

課題解決に向けた活用や創造的な活動に必要な情報活用能力
の育成

【充実期】

深い学びの実現に必要な情報活用能力の育成

【導入期】

1人1台端末の活用に必要な基礎的な知識・技能の育成

○活用支援体制の整備

○活用ルールの明確化

○情報セキュリティポリシーの整備